

政治は生活 マツリゴト

豊田市議会議員 西田ひさよ
444-2816 豊田市杉本町後万場18-4
✉ hisa.nakama@gmail.com



ごあいさつ

走り続けた一年

2023年5月に豊田市議会議員として任命いただいてから、ようやく一年の一通りを経験しました。感覚としては、ずーっと走ってきた感じです。正直、振り返ったり、落とし込むことができていなくて、自分の未熟さに悲しくなりますが、できることをできるところから、ひとつひとつ取り組んでいきます。

市長選…その後

初めての当初予算審議



今回は、いわゆる骨格予算について審議しました。「骨格予算」とは言いながら、太田市長が公約に掲げていた「給食費無償化」「加齢性難聴の補聴器購入補助」も予算に組み込まれていました。給食費無償化については、恩恵を受けない状況の子どもが小中合わせて約1900人いますが、そのご家庭への対応は、これから検討するそうです。また未就学児200人には、予算の確保もされてないため、最大会派から増額修正動議が出されました。合わせて、世界ラリーの予算について減額修正動議が出されました。新しい風とよたは、会派としてこれに賛成し、予算は修正案が可決されました。

今までと違う！？

市長選のあと豊田市議会の「政治構造は変化しました。（←最大会派さんの使った表現）今後は是々非々で対応して参ります」って、今までそうじゃなかったんか〜い?! とツッコミたくなりますが、議会においてしっかり議論され、慎重審議されるようになると良いですね。私も勉強を重ねて参ります。ある意味、とっても、面白い議会になっていくと思えます。是非ぜひ、ウォッチングしてくださいね。

お話しよまい 今後の予定

市議会で、私がオモシロイと感じること、お伝えしたい。リアルで会って、おしゃべりしましょ!

- ・ 4月20日(土)14~16時
高橋コミュニティセンター第2会議室
- ・ 5月16日(木)10~12時
場所未定 インスタで注目を
- ・ 5月19日(日) 以下 時間14時~ 場所は未定
- ・ 7月 7日(日) インスタで注目を
- ・ 8月18日(日)
- ・ 10月 6日(日)
- ・ 11月10日(日)



ニュースレターお届けします

ニュースレターやイベント情報などを郵送いたします。下記フォーハお名前、ご住所をご入力ください。
※西田ひさよの政治活動、れいわ新選組の活動以外には使用しません。

フォームはこちら→



3月 定例会

誰もが人としての尊厳が守られる豊田市に

1. 相談者に寄り添った相談対応
2. 障害者とその家族の尊厳ある暮らし
3. 障害児とその家族、母親の尊厳ある暮らし
4. セルフプランの在り方

市民の方の
声をもとに
質問したよ



こちらから、3月定例会の
録画を観ることができます



1. 相談者に寄り添った相談対応について

断らない相談支援の答弁。「市民から相談を受けた市の窓口が、世代や分野、相談内容に関わらず、困りごとを包括的に受け止め、必要な支援機関につなぐ体制を構築している。(重層的支援体制整備事業) 課題が特に複雑化・複合化しており、多くの支援機関が関わらなければ解決が難しい場合には、関係する支援機関の間で、課題の解きほぐしや役割分担を決め、各支援機関が円滑な連携の下で支援する仕組みを整えている」とのことです。また令和6年度は「よりそい支援課」となるそう。



2. 障害者とその家族の尊厳ある暮らしについて

障害区分の認定、生活介護利用後の日中短時間の利用、移動入浴の支給回数を軸に質疑しました。市民の方々からお話を聞き、行政の対応について「障害者ならこれくらいでいいでしょ」という意識が根底にあるのか？と感じていました。執行部とのやり取りで、実際の状況、困り感が伝わってないのかも？と感じました。委託や指定管理で「市の職員が現場に出なくなってしまった」ことの弊害なのかもしれません。



3. 障害児とその家族、母親の尊厳ある暮らしについて

医療的ケア児支援法に基づいて「医療的ケア児家族の離職の防止に資する」ためには、家族による常時ケアを前提としない環境の整備が必要であると答弁がありました。



4. セルフプランの在り方について

「相談事業所や相談員が足りず、対応できない場合に、セルフプランを勧めているが、相談支援の質がセルフプランで担保できるのであれば、相談支援専門員は必要ないのでは？」という疑問の声があり、質疑をしました。執行部としては、「セルフプランは、障がい者が自立に向け、本来持つ能力を発揮する、いわゆるエンパワメントの観点から導入されたものと認識。ただし、相談支援体制の整備に向けた努力をしないまま、安易に利用者をセルフプランに誘導するようなことは慎むべき」と答弁がありました。



たくさんの声をありがとうございました

今回、この一般質問をするにあたり、いろいろな方のお話をうかがい、勉強させていただきました。現状、障害児・障害者ご本人、その家族が「当たり前」に暮らすことが、容易ではないことが突きつけられたと感じます。本当に「(施政方針)誰もが安心して健やかに自分らしく暮らし、幸福寿命をまっとうできるまち」となるよう、市民の皆さんの声、知恵を集めて、にじりよっていきたい、私も力を尽くしたいと思います。

西田ひさよとれいわ新選組の活動にご注目いただきどうもありがとうございます。
お困りごとやご意見などございましたら、ぜひご連絡ください。



れいわ
新選組
れいわ新選組

ひさ
さよ
ちゃん

